

弁護士のための租税法

ISBN 978-4-8051-0930-4 C3032 / A5判・並製 / 240ページ(予定)
 定価2,730円(本体2,600円+税)



ビジネスローの実務において弁護士が税務の知識を持つのは必須——弁護士が理論武装するための租税法基礎の学習本。

法人税、所得税、消費税の基本三法に加え、組織再編、連結納税、国際税務も網羅された弁護士のための租税法、待望の刊行です。

〈著者について〉

村田 守弘(むらた もりひろ)

公認会計士・税理士
 2002年、KPMG税理士法人設立、同代表に就任。2006年退職後、村田会計事務所を開設。主な著書に『2009年度版 公認会計士試験 租税法攻略本』(小社刊、978-4-8051-0919-9)がある。

加本 亘(かもと わたる)

弁護士・ニューヨーク州弁護士
 アレン・アンド・オーヴェリー外国法共同事業法律事務所。2000年、弁護士登録。2006年、ニューヨーク州弁護士登録。2005年、ニューヨーク大学(NYU)国際租税修士課程(International Taxation LLM)。2006年、ニューヨーク大学(NYU)租税法修士課程(Taxation LLM)。

★気鋭の若手弁護士・加本亘が現場で多数の事例を取り扱っている実務家で租税法の第一人者・村田守弘に迫る。

- ・租税判例はタックスプランニングの失敗事例か?
- ・税務訴訟に至らない選択肢を考えるのが賢いタックスプランニングではないか?

(初回指定部数をご記入ください)

注文書 FAX03-3273-7668		事前注文締切は6/17まで	(Tel.03-3273-3931)
番 線	部 数	ISBN 978-4-8051-0930-4 C3032	定 価
		発行所 千倉書房	2,730円 (2,600円+税)
		村田守弘・加本亘 弁護士のための租税法	
ご担当者			